

新興国デザイン思考マラソン

注意事項

食べ物、飲料水について

- 新興国の料理は慣れていないと胃腸への負担が大きく下痢をしやすくなります。また、寿司や刺身などの生ものは、一流ホテルやレストランであっても、避けてください。
- フルーツやサラダも同様です。果物は自分で皮をむいて早めに食べるように心がけ、野菜も加熱調理されたものを食べるようにしてください。
- 水道水を飲むと下痢をすることがあります。煮沸した水、もしくはミネラルウォーターを飲むようにしてください。また、氷入りの飲み物も避けるようにしてください。無料のミネラルウォーターがホテルの部屋に置いてあることも多いです。
- ホテル内の食事は基本的に問題ありませんが、衛生的管理の悪い屋台などでの食事は控えてください。消化を助ける為に、ビオフェルミンなどの整腸剤などを持参することもお勧めします。

衛生状況について

- 野良犬や、カラス、鼠等多くの動物が道を徘徊しています。狂犬病等の感染症にかかっている事も充分考えられますので注意が必要です。むやみになでたり、なめられたりされないよう十分ご注意ください。
- 季節によっては、デング熱などの蚊が媒介する感染症にも注意が必要です。虫除けを適宜ご持参ください。

交通事情について

- トリニティでは細心の注意を払い、ドライバーや車両の手配を行っておりますが、現地の交通事情により、予期せぬ事故に遭遇する場合があります。現地で事故に遭い、怪我を負い、高額な医療費の支払いに苦労される方は少なくありませんので、万が一に備え、海外旅行保険に加入することをお勧めします。

貴重品・パスポートの紛失・盗難等について

- ご旅行中の貴重品を含む荷物及び携帯品については、全てご自身で管理及び注意していただくようお願い致します。運輸機関、ホテル内、ショートステイ先等において何か紛失した場合は、全てお客様ご自身の責任となりますので、厳重に管理するよう注意してください。街中での物乞い、スリにご注意ください。子供であっても、はっきり断り、お金や、物を与えたりしないようにしてください。

現地家庭でのショートステイについて

現地家庭への1泊ショートステイがプログラムに組み込まれています。それに辺り以下に十分ご注意ください。

- 滞在家庭は滞在メンバーの安全を十分考慮し、最低限日常生活に支障がない程度の英語が話せる人間がおり、且つ食事等に関しても現地の事情、環境が許す範囲で衛生面に配慮する事を可能な限り満たすよう選定しておりますが、滞在時は滞在メンバー各自の自己責任となります。
- 今回のショートステイは現地の家庭の生の状況を肌で感じて頂く事が目的の為、滞在家庭には出来る限り「あるがまま」の状況で滞在メンバーを受け入れてもらいます。よって通常の留学等のようにホストファミリーからのお客様扱いのような振る舞いやホテルのように快適さが保障された環境では必ずしもありません。各家庭のルールや環境に滞在メンバー側が可能な限り合わせる行動を心がけてください。
- 1家庭に1～2名のメンバーで滞在して頂く想定です。
- 参加者が各家庭に滞在している間、運営側メンバーは何か問題が起こればすぐに対応できる体制を整えております。ただ新興国では渋滞等もありすぐに駆けつけられない場合もありますので、滞在メンバー自ら自己管理を徹底して下さい。
- 滞在は夕方～翌日夕方までを想定しています。
- 滞在中は通訳も同行いたしませんので、滞在メンバー自身が家族と直接コミュニケーションをとって頂きます。
- 滞在家庭の情報は事前に参加企業担当者様に共有いたします。

その他

- 他のご参加者様にご迷惑をおかけしないため、時間は厳守して頂くようお願いいたします。プログラムご参加中の自由行動時は、弊社側での責任は負いかねますので十分ご注意ください。
- また最近では世界各国でテロ等の事件が多発しています。安全には十分に考慮し進めますが、万が一、上記状況に遭遇した場合は基本的にツアーを中止し可能な限り早急に帰国する手続きをとります。
- その場合、参加費に関してはご相談の上、プログラム履行部分までのご精算を基本とさせていただきます。また天変地異(台風・地震等)等の状況含めて不測の事態で現地滞在が延長される場合は、基本的には参加企業様側にて延泊料金や帰国便のチケット経費等を御負担頂きます。その他危機管理方法の詳細に関しては別途書面にて参加者に共有いたします。
- トリニティでは、渡航中の病気、事故、事件に関する責任は一切保障しかねます。よって、安心してご旅行いただく為にも海外旅行保険(*緊急移送サービスを含む)への加入をお勧め致します。